

# たかつき 2012 2

大阪高槻ワイズメンズクラブ

〒569-0804 高槻市紺屋町8番5号 高槻YMCA Tel 072(682)1322  
Fax 072(681)7393

<b>役員会</b>	会長 河戸
	副会長 森本・金田
	書記 伊藤正勝田
	会計 栗田・井尻
	会計監査 西田
	直前会長 川岸
	幹事 高木
	連絡職員 小西

**主題標語**

国際会長：Finn A.Pedersen (ノルウェイ)  
主題：“To dare is to do”  
「とにかくやろうー成せば成る」  
アジア会長：Wichian Boonmapajorn (タイ)  
主題：“To dare is to do”  
「とにかくやろうー成せば成る」  
スローガン：“Mission with Faith”  
「信念をもって使命をはたそう」  
西日本区理事：浅岡徹夫(近江八幡)  
主題：“ワイズの原点、愛と奉仕で社会に貢献”  
副題：“-理想を目指して変革と行動！-”  
中西部長：清水誠治郎（大阪西）  
主題：“であいで愛”  
大阪高槻クラブ会長：  
「未来に向けて今こそ英知を！そして行動を！」

**今月の聖句**

「わたしたちは知っています。

苦難は忍耐を、忍耐は練達を、練達は希望を生むということを」

ローマの信徒への手紙5章4節

**聖句解説**

東日本大震災から早くも1年が経とうとしています。私自身、生きている間に2度もこのような大震災に見舞われるなどと思いませんでした。私たちは困難な中にありますが、共に手を取り、苦難を乗り越え希望を見出せるように日々努めたいと思います。これからもY.M.C.A.は、困難な中でも決してうろたえる事なく、壁に立ち向かえる青年を輩出できるよう取り組んで参ります。

**2月例会**
**世界の飢餓に苦しむ人々のためのTOF(断食)の月**

とき：2月8日(水) 19:00~21:00 ところ：市民交流センター4F 第4会議室

2月例会は、会場を市民交流センター4階に移して、ToF例会とクラブの30周年記念例会を迎えてのミーティングを行います。

ToF例会は、食費を節約して、その分を世界中の飢餓に苦しむ人に捧げます。BF切手の整理を行いますので、使用済み切手とはさみをお持ちください。

例会の後半は、4月15日に行われる30周年記念例会のミーティングを行います。

訂正：1月の出席率(メイクアップ2名) 81.0%

1月 例会	在籍	23名	メネット	2名	1	ニコニコ	ファン	B F
	広義・功労	2名	コメット	0名	月 度	0円	0円	切手
	出席	12名	ビジター	0名				0pt
	メイクアップ	6名	ゲスト	0名				現金 0pt
	出席率	85.7%	累計	118,427円		121,000円		0pt

**行事予定**
**2月 ToF・CS・FFの月**

資金の効果的活用で、ワイズ活動を活性化しましょう。

戸所岩雄事業主任

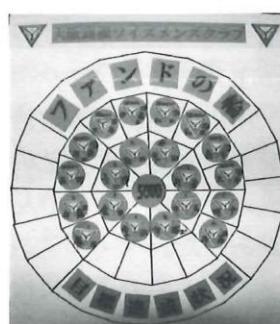
月 日	曜日	行 事
2/8	水	例会(19:00~市民交流センター)
2/15	水	役員会(19:00~豊都ビル3F)
		各種献金締切
		後期区費納入締切

**ファンド事業の報告とお願い**

7月に開始した「ファンドの輪」は現在、11名の方が1~5シートを達成。

達成者名は例会でバナー横に掲示。オークションは献品提供者、購入者に偏りがあるため一時休止。

EF・JWF献金も募集します。



〈あたりくじは、27、44です〉

年賀葉書の4頭当選の切手シートを集めます。例会にお持ち下さい。このCS献金は西日本区に集め、クラブが行う地域奉仕事業、環境事業に補助されます。

## 第3回中西部評議会

会長 河戸 宏往

日時：1月14日(土) 11:30～13:00

場所：ホテルグランヴィア大阪20F 桜の間

1、部長報告（西日本区役員会からの報告）

第16回西日本区大会の日程・開催会場変更について

日程：2013年6月1日～2日⇒6月22日～23日

会場：長島リゾートホテル花水木

⇒ウエスティンナゴヤキャッスルホテル

2、中西部評議会議事

議案一「2011～2012年度第2回評議会議事録」

承認の件⇒承認

議案二「部費の使用目的に関する件」

特別事業引当金の使途を各クラブで検討し、

次回評議会で協議する

3、ファンド事業報告

①BF切手について収集。岡野ファンド事業主査からまとめて送付する。

②各ファンド献金について目標額、締切日の確認と目標達成の依頼。以上

## 高槻シティハーフマラソン

高槻事業委員長 中浜 実



1月22日(日)にハーフマラソンがあった。

中山竹通、朝原宣治、大南敬美・博美姉妹等のランナーが参加するということもあって例年より300人以上も多い8,300人を超える市民ランナーの参加があった。

この大会の運営には、受付や交通整理を始め、多くの人々の協力が必要となる。私たちワイスメンズクラブは、例年、駐車場整理のボランティアをしており、今年も12人のワイスメンが参加した。

今年は、栗田工業高槻倉庫が使用できないということで、スタート会場の総合スポーツセンターと芝生小学校での駐車場整理を行った。

参加：河戸、中浜、井尻、伊藤俊、伊藤正、勝田  
金田、川岸、西野、萩原、浜脇、三浦。

## けやき餅つき大会

Yサ事業委員長 西野 陽一



恒例の「けやきクラブ」(障がい者(児)支援プログラム)の新春お餅つき大会が1月7日(土)にあくあぴあ芥川の河川敷で行われました。YMCAが主催する行事にワイスメンズクラブが協力するという、ワイスの基本的な活動の一つです。

昨年に引き続き、YMCAとワイスの役割分担はおおまかに、「もち米を蒸して、臼に入れるまで」がワイスの担当、「餅をつくことから」がYMCAの担当と決め、それぞれの作業に必要な物品もそれぞれで用意することにしました。もちろん、さまざまな場面で両者が協力し助け合うことは言うまでもありません。昨年作成した「必要物品一覧表」をもとに、お世話になる会員やYMCAに連絡して確認することから始めました。消耗品や不足品は「ダイソー」で買い揃えました。

風は冷たいものの好天に恵まれた日で、ワイスのメンバーは9時に現地に集合しました。道具・物品を搬入し、釜や蒸籠の用意をして、湯を沸かし、もち米を蒸し始めました。10時には参加者家族が揃って、餅つき大会がスタートしました。10時15分頃から一番臼を搗き始め、賑やかな掛け声の響く中で、11時半過ぎにはなんとか無事に25kgの餅を搗き終えました。

後片付けをして、毎年お世話になっている法照寺さんに臼、杵、蒸籠等を返却して、私の役目を終えることができました。来年度に向けて、必要物品の確認や作業の手順を記録しておくことが大切だと考えています。「餅をつくことから」がYMCAの担当としていますが、今年は男性リーダーがOB1名のみという状況で、ワイスのメンバーも杵を手にせざるを得ませんでした。メンバーの高齢化に伴い、搗き手の確保が課題となっています。

当日の参加者は、井尻、大谷、勝田、金田、川岸、栗田、河戸、長野、萩原、三浦、西野の各メンと勝田メネット、三浦メネット、にゲスト、豊中クラブの和田さん(豊中クラブ)

ご協力いただいた会員の皆様にお礼申し上げます。

## 2012年1月 役員会報告

日 時：2012年1月18日(水) 19:00～21:00  
場 所：豊都ビル3F  
出席者：河戸、伊藤(正)、大谷、勝田、金田、川岸、  
栗田、高木、西野、萩原、三浦、森本

### 【連絡・報告事項】

- 1月例会・中西部合同新年会 1月14日(土)  
ホテルグランヴィア大阪(30周年例会をPR)  
出席：メン12名、メネット2名(例会Mu 6名)
- けやきもちつき 1月7日(土) あくあぴあ芥川  
参加：メン12名、メット2名、ビジター1名  
YMCA 8名、けやきファミリー12家族31名  
経費：餅米、大根、プロパン、お礼等24,027円  
中西部評議会 1/14(土) 河戸会長(別稿参照)
- 【協議事項】  
2月TOF例会について
- 2月8日(水) 市民交流センター4F第4会議室  
切手整理(整理済分は提出済)と周年例会打合せ  
例会担当：山崎、三浦、大谷、西山、萩原。  
司会：西山 聖句：小西 寸評：萩原  
食事・お茶：河戸、伊藤(正)、勝田(@500円)
- 高槻シティハーフマラソンについて  
1月22日(日) 駐車場の警備協力  
メン12名参加予定 場所：競技場前・芝生小学校  
集合：7:00 芝生小学校(車5台乗り合わせ)
- ファンド献金について(栗田会計) 2/15締切り  
BF(@1,350円) CS(@1,500円)  
TOF(@1,440円) FF(@800円)  
Yサ・ユース(@1,500円) 23名分総計151,570円
- YMCAミャンマーワークキャンプ・リーダー派遣。  
高槻YMCAより1名参加 支援金10,000円⇒承認
- 3月例会はミャンマーの報告会とする。  
派遣リーダーと川岸メンの報告を聞く。
- 中西部評議会検討事項(特別事業引当金の使途)  
部費は部活動費と事業支援費に2分を提案。
- 中西部合同新年会会費補助について  
次回より振替例会の場合は補助を検討する⇒承認
- 東日本大震災復興支援に関わるアンケート  
3/13高槻YMCA街頭募金協力他個人支援多数。
- クラブ30周年記念事業について(森本)  
案内状配布及び出席依頼等の経過報告(資料有)  
会計予算は栗田メンより報告(資料有)
- クラブ会則の細則について(森本)  
原案を検討。修正有。次回更に検討する。
- クラブ運営について  
①ドライバー、例会担当の役割分担の検討を要す。  
②EMCの実行

以上

## YMCAニュース ミャンマー派遣の抱負

一瀬 恵(3年目くうちゅんリーダー)

今回ミャンマーに行くにあたって、少しでも多く現地の方と関わりたいと私は考えています。

現地の方と実際に関わってみることで、言葉の違いによるコミュニケーションを取ることの難しさや大変さ、ミャンマーの文化に触れて日本の文化との共通点や違いの面白さや驚き、日本人との人柄の違いなど様々なことを感じたいです。

今回私がミャンマーへの派遣を志望した理由は、この派遣をきっかけに視野を広げるための一歩を踏み出したいと思ったからです。YMCAの活動で子ども達と関わる上で、図鑑やリーダーなどから知識を得ることよりも、実際にやってみて感じたり、考えたりする体験を私は大切にして活動しています。それは、体験することで感じる、考える、気付くからこそ記憶に残り、生きた知識になるとを考えているからです。

しかし、普段子ども達にそのような考えを持って関わっている自分自身が外国に対して本やニュースで得た知識ばかりを持っているだけで、実際の体験が乏しいことに気付きました。だから、今回のミャンマーへの派遣で日本から出て、様々な体験をし、実際に自分で感じ、考えることで視野を広げたいと思っています。

また、ミャンマーについて調べる中で、一般的にミャンマーの人は優しい、親切であると言われていることがわかりました。そのようなミャンマーの人の人柄は、家庭や学校、地域など、周りの人との関わりによって育まれているのではないかと、私は考えました。

一方で、YMCAの活動や小学校のボランティアで私が関わっている日本の子ども達が他人に対してひどいことを言ったり、暴力を振るったりする姿を見ることがあります。だから、ミャンマーの人同士の交流に触れたり、私が実際にミャンマーの人と関わったりすることで、周りの人との関わりが人柄に本当に影響を及ぼしているのか、そして本当ならばどのような関わりが行われ、日本の子ども達と関わる際にどのように活かすことができるか考えるきっかけにしたいと思います。

そして、日本に帰ってきてからミャンマーでの経験で感じたことを活かして子どもたちと実際に関わってみたいです。また、ミャンマーで私が感じたことや考えたことをYMCAのリーダーや子ども達に伝え、外国に興味を持ったり、自分達の今までの活動を見直したりするきっかけ作りをしていきたいです。



1月14日(土)大阪駅のホテルグランヴィア大阪の20F「名庭の間」にて中西部合同新年会が110人の出席を得て盛大に開催された。

当クラブは1月例会を兼ねての会とし、14人が出席し当クラブ30周年記念例会のアピールを行った。14時開会で30分の長いセレモニーのあと、14時半より新春を寿ぐ筝曲と長唄が東住吉高校芸能文化科の生徒により演奏された。

15時より第3部として祝宴。

食事と歓談の後クラブ紹介アッピールタイム、閉会挨拶があって16時50分閉会となった。

17時より次の団体が同会場を使用するので時間調整に追われた慌しさがあったが良く予定通り進行された。あらかじめ座席を各クラブばらばらに指定されていて新年会に相応しい配慮であった。

当然のことながら合同新年会の中で各クラブの例会行事は出来ないのでこの新年会を例会に振り替えたクラブは1月例会の省略となる。役員会のことを

第2例会と呼んでいるクラブがあり統一されていないのが気になることである。

以前は新年会、納涼例会などが第2例会とされて第1例会は通常通り開催されていたものであったが、本来、そうあるべきものであろう。

第1部での挨拶は丁寧な報告事項が多く理事が「この会はいい会だ、びわこ部でもやりたい」と感想をもらっていたが同感で部会と変わりない内容で重苦しさがあっても区キャビネットとしてはぜひすべての部において開催してほしいものであろうと思う。

尚、阪和部との分離以前は「合同例会」と呼んでいたが例会行事は出来ないので各クラブは通常の1月例会を別に実施していたので分離後は実体通り合同新年会と呼ぶことと定めて現在まで踏襲されて来ている。阪和部では分離前の通り合同例会と呼んでいるので混乱している。

今回のプログラムでは表紙は合同新年例会とあり中面では合同新年会となっていたが、正しく合同新年会と呼びたいものだ。

出席は河戸、伊藤、大谷、勝田、金田、川岸、栗田、高木、長野、中浜、萩原、森本と大谷、森本の両メネットの14名

### ハーフマラソン奉仕に感謝状

今回の高槻シティ国際ハーフマラソン第20回記念大会への永年の奉仕に対して、主催者から感謝状が授与されました。

## 2月例会プログラム

2012年2月8日(水) 19:00~21:00 市民交流センター4F 第4会議室  
司会 西山新太郎

- |                  |         |
|------------------|---------|
| 1. 開会点鐘          | 会長      |
| 2. ワイズソング        | 一同      |
| 3. 会長挨拶          | 会長      |
| 4. ゲスト紹介         | 副会長     |
| 5. 聖句朗読・食前感謝     | 小西雄希    |
| 6. 晩餐と歓談         | 一同      |
| 7. 切手整理          | ファンド委員会 |
| 8. 記念例会ミーティング    | 実行委員会   |
| 9. インフォメーション     | 書記他     |
| 10. 誕生日・結婚記念日お祝い | 会長      |
| 11. YMCAの歌       | 一同      |
| 12. 閉会挨拶と点鐘      | 会長      |

### お誕生日おめでとう

1月・大谷勝彦君 5日 勝田滋乃さん 5日  
小西雄希君 16日 萩原義明君 17日  
2月・山崎 勝君 4日 大谷洋子さん 26日

### 結婚記念日おめでとう

1月・小西 雄希・智世 ご夫妻 10日  
2月・西山新太郎・ 恵 ご夫妻 3日  
栗田 達夫・登美子ご夫妻 25日

☆今月の例会当番は、山崎、三浦、大谷、西山、萩原の諸君です。